

台風に備える

区には、台風による甚大な被害を受けた歴史があります。過去の災害を忘れず、日頃の備えに取り組みましょう。
 園地域起こし推進課(☎943-9704、㊚943-9718)



①湯来町麦谷の水害碑



②魚切ダム

ルース台風

昭和26年10月に発生したルース台風による集中豪雨で、区内で八幡川や水内川が氾濫し、旧五日市町全域が浸水しました。土砂災害や高潮による浸水も発生。家屋や耕地の流失、道路の損壊、護岸の決壊など、台風を起因とする一連の災害で、旧五日市町で3人、旧湯来町で40人が亡くなりました。

平成4年に湯来町麦谷に建てられた水害碑には、再び災害が起こらないでほしいという地域住民の祈りが込められています。(写真①)

被災後の動き

ルース台風による災害以降、区内では河川改修が進められました。八幡川流域に魚切ダム(同②)、石内川流域に梶毛ダム(同③)が建設されました。上流域で大雨が降った際、ダムに一定量の水をため込むことで、下

流域での洪水被害の発生を抑えています。



③梶毛ダム

被害を抑えるために

近年、全国各地で記録的豪雨などによる災害が多発しています。区は、市内で唯一洪水調整ダムが所在している行政区であり、洪水の発生しやすい地域であることがうかがえます。これまで被害のなかった地域でも油断することなく、ルース台風など過去の災害を踏まえ、これから起こりうる災害に備えましょう。

日頃の備えを

これから台風の季節を迎えます。いつ、どのような規模の台風が到来するか分かりません。地域起こし推進課から、事前の準備をお伝えします。



高野主事

事前の備え



梅川主事

住んでいる地域の危険区域を調べたり、非常持ち出し品の用意や家庭内備蓄をしたりする必要があります。市では、市防災情報メールや避難誘導アプリ

「避難所へGo!」などで、防災情報を提供しています。詳しくは市防災情報サイト(右二次元コード)をご確認ください。



台風が接近したら

テレビ、ラジオ、インターネットなどで気象情報をこまめに確認する

危険区域に住む人は、気象情報や避難情報を踏まえ、早めに避難する

雨風が強まらないうちに、屋外にある飛びやすいものを室内に入れたり、窓ガラスの飛散防止対策をしたりする

屋外への避難が危険な場合は、自宅2階以上で山から離れた部屋へ避難する

9/22(金) 区民まつりのど自慢大会(11月12日(日)予定)の出場者を募集します

【参加資格】区内に在住か通勤・通学の小学生以上(グループ参加可)

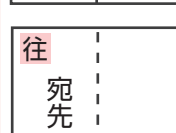
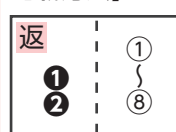
【応募方法】メール(下二次元コードから)か往復はがき、ファクスで右の必要事項を記載し、「〒731-5195 佐伯区民まつり委員会事務局」(住所不要)へ



【注意事項】

- 応募後に曲目・出場者は変更不可
 - 希望者が多数の場合は選出(30組程度)後、10月上旬に予選出場の可否を通知
 - 予選(10月8日(日)16:00~実施予定)を通過した15~20組程度が出場
- 園同事務局(☎943-9705、㊚943-9718)

【往復はがきの記載方法】



この面には何も記載しないでください

【必要事項】

- ①郵便番号、住所
- ②氏名
- ③年齢
- ④電話番号
- ⑤勤務先、学校名
- ⑥曲目・歌手名
- ⑦選曲理由
- ⑧未成年者は保護者の氏名・連絡先

9/29(金)まで 佐伯区「防犯川柳」作品募集

【募集テーマ】

地域の防犯・安全安心の実現に関することで、交通安全に関する以外のも

- (例) 子ども・女性・高齢者の犯罪被害防止
 特殊詐欺・インターネット犯罪などの被害防止
 自転車の盗難防止など犯罪被害防止の対策
 スマートフォンやタブレットの安全な利用方法
 少年健全育成、少年犯罪の防止
 見守りボランティア活動に関すること
 オトモポリス(広島県警察安全安心アプリ)の活用

【応募方法】所定の応募用紙で、佐伯区防犯連合会へ。応募用紙、募集チラシは佐伯警察署か区内交番、公民館で
 園佐伯警察署生活安全課(☎922-0110)
 佐伯区防犯連合会(☎922-0580、㊚922-0590)